【別紙1】意見の要旨と町の考え方

意見者番号	意見番号	案中の該当箇所	意見の要旨	町の考え方	計画への反映
1	1	P29	○競技者育成、健康保持の観点から、町のスポーツ関係団体（体育協会やレクリエーション協会、スポーツ指導員等）を一本化してほしい。	体育協会やレクリエーション協会、スポーツ推進委員は、それぞれ設立目的が異なる団体のため、組織を一本化することはできませんが、それぞれの特性に応じたスポーツ活動の推進ができると考えています。また、今まで以上にそれぞれの団体が連携を深めることで、更なるスポーツ推進体制の強化を図ります。	修正No1
	2	P28	○中学生の部活動への指導者派遣は、指導者資格有無問題や教職員との関係等検討課題が多く、マイナス面が大きい。	町では、指導者派遣を要望する中学校において、町体育協会や総合型地域スポーツクラブと連携し、1人でも多くの子どもたちにスポーツの楽しさや魅力を知ってもらえるよう部活動への指導者派遣を推進していきます。検討すべき課題については、しっかりと整理し、実現に向け、学校や教育委員会と調整を行ってまいります。	無
	3	P29	○トップアスリートや現役世代の健康保持としても利用しやすい環境づくりを行ってほしい	本計画の「第5章のⅢ ①スポーツ施設の充実と有効活用、②競技力向上のための環境支援」の中でご説明しておりますとおり、スポーツを快適に楽しめる環境づくりと利用者の利便性の向上に努めます。また、選手強化に取り組む団体と連携し、トップアスリートへの効果的な支援につながる取り組みを進めます。	無
	4	P27	○ニュースポーツのPRとともに、教室を定期開催し、教室参加者が自立できるまでサポートする仕組みを考えてほしい。	スポーツ推進委員による定期的な普及活動や指定管理者の自主事業として魅力あるスポーツ教室を定期的に開催することで、町民に、スポーツを行うきっかけづくりを提供します。	修正No2
	5	P27	○40代～60代の現役世代を中心とした、誰でも参加でき、地域活性化につながるイベントを具体的に考えてほしい。	運動不足が懸念される40～60代をターゲットとしたイベントとして、ご提案のあったウォーキングイベントや歴史史跡巡りなどを観光協会等と連携して実施していくことで健康保持につなげていきたいと考えております。また、若い世代が関心をもつホイールスポーツを核としたストリートスポーツのイベント等も推進し、他の市町村にはない町独自の魅力を発信することで、地域活性化につなげていきます。	修正No3